

羽村市図書館による2014（平成26）年度分図書館実績に対する評価への意見書

羽村市図書館協議会会長 塚原 博

1. 羽村市図書館が実施した図書館評価の概観

羽村市図書館は2014（平成26）年度の実績に対する自己評価を、日本図書館協会による『図書館評価のためのチェックリスト』（以下、『チェックリスト』）により実施した。

前回、図書館から、図書館協議会に評価法の検討依頼があった際に、この『チェックリスト』を継続使用することになった経緯がある。『2013(平成25)年度羽村市図書館が実施した図書館評価に対する意見書』（2014年7月23日）を参照。

この『チェックリスト』の目的は、市立図書館の職員が図書館の経営・活動の現状について自己点検を行い、改めるべき問題点を見出すためのものである。

2. 羽村市図書館が実施した自己評価等についての意見

2.1 全体的な評価結果についての意見

今回全体的な図書館経営・活動に対する評価結果が2011年度70.2%から71.9%へと僅かに改善された。「職員」が前回の69.2%から80.0%へ、「図書館サービス」が前回までの74.6%から80.0%へと改善された。次回も80%～90%を目指し努力していただきたい。

前回同様、「開館時間・休館日」100%、「相互協力」85.7%は大変よい。

「図書館資料」の60.0%は、全く変化がなく、70%台に引き上げたい。

「基本的事項」53.8%、「施設」50.0%、「経費」0%は、図書館評価が始まって以来全く改善されていない。当面60%に達するようにしたい。特段の改善が必須である。

2.2 各項目別の評価についての意見

2.2.1. 基本的事項 「基本的事項」は53.8%で低い評価である。

図書館基本計画・図書館整備計画の策定が必要である。昨（2014（平成26））年度羽村市図書館協議会から羽村市教育長宛に『今後の羽村市図書館分室等のあり方についての意見書（具申）』（平成27年3月10日）（以下『平成27年具申書』）を提出し、図書館の配置計画について提言しているの、それなどを参考にして基本計画・整備計画の策定も可能であり、取組んでいただきたい。

図書館協議会は、定例会開催年5回以上が求められており、前回も述べたが、当面、現在の3回から4回開催へと改善を図っていくことが肝要である。

また、利用者懇談会が開催されていないが、『平成23年答申書』や、平成22（2010）年度の評価意見書等が開催の方法等を工夫して実施・再開するように述べられている。利用者懇談会の開催を実現していただきたい。

2.2.2 図書館サービス

今回、返却図書の配架作業が職員によって実施されることになり、評価が80%と大変よい結果になった。しかし、フローアーク（フロアーに出て一人一人に対応した読書案内・書架案内・情報提供・パンフレットなどの紹介を行う業務。その際に、安全確認を行うこともできる。）が毎年指摘されているにも変わらず全く改善されていない。フローアークは、市民サービスの向上のために真っ先に行われるべきサービスである。

子育て支援を推進している図書館としては、子ども一人一人への対応を更に進め、高めることが重要である。子ども達が読書から喜びを得るための手助けとなり、将来の読書、図書館利用に繋がるものである。この点でも“フローアーク”の強化が重要であり、将来を担う羽村の子どもたちを楽しい本の世界へ誘（いざな）っていただきたい。

学校図書館とのシステム構築は、学校図書館との連携、児童・生徒の図書館の利用促進、教職員の授業に役立つ資料（教材）利用のために役立つ。すぐにでも実施したい。

ヤングアダルトサービスは、専任の司書を配置し、ヤングアダルト司書であることがわかるように図書館側からアピールして、中学生・高校生の図書館利用の充実、促進が必要である。1日図書館員や図書館職場体験なども踏まえて、さらに工夫をしたい。

「障害者・児」・「入院患者（児）へのサービス」・「多文化社会サービス」は、全く実施されていないといえよう。「在住外国人向けの利用案内・申込書の用意」などはすぐにできるものであり、その分野の専門家の協議会委員などとも協力して実施していただきたい。

高齢者・障害者サービスについて、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」（平成24年12月19日文科科学省告示第172号、以下「望ましい基準」という）では、手話や字幕入りの映像資料等の整備・提供、手話・筆談等によるコミュニケーションの確保、図書館利用の際の介助、図書館資料等の代読サービスの実施などが盛り込まれており、羽村市図書館においても対応が必要である。

2.2.3 広報 75%との評価である。「図書館だより」は年4回への増刊が望まれる。ケーブルテレビや新聞の地方版への図書館情報の提供を続けて、広報に努めていただきたい。

2.2.6 図書館資料 60.0%の評価結果であり、資料費が減少し図書の購入が減少している。利用者から羽村市図書館の本は古いとの意見もある。図書は、開架冊数の七分の一以上の冊数を確保していただきたい。

2.2.7 職員 今回非常勤職員も含めて司書率73.3%になったとの評価が示されたが、内訳は正規職員8名中4名、嘱託職員7名中7名が司書である。正規職員の中の専門職員の司書の占める割合は50%で、全国平均値に達したところで決して高い値とは言えない。嘱託職員に司書が占める割合は100%で大変よいが、専門職員司書の比率において、正規職員と嘱託職員の間で逆転現象が起こっていることはよくない。検討の余地が大いにある。『平成27年具申書』に「現在の正職員の司書率が50%と全国平均に届いたが、これを維持し、さらに司書率を70～80%に高めることを目指し、情熱と熱意のある専門的知識をもつ[正規職員]司書によるサービスを市民に提供し、市民のより満足のいく図書館活動を市域全体に及ぼすように構築していただきたい。」と書かれているが、同じ意見をここでも述べたい。

「望ましい基準」においては、館長に司書有資格者の任命が求められている。正規職員の司書率を70%以上にする、図書館長を司書職としていただきたい。

2.2.8 経費 0%という最低評価である。当面一般会計の1%以上としていただきたい。

2.2.9 施設 分室は、入口の段差解消、老朽化の改善などが望まれている。『公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準 活用の手引き』（日本図書館協会 2014）では、目標基準例として、羽村市とほぼ同じ人口5万4千7百人規模で、図書館数2.3館、移動図書館1台の設置を示しており、参考になる。

3. まとめ

羽村市図書館は、市内のなかで最も市民に活発に利用されている公的機関である。

上述のように、図書館基本計画・図書館整備計画の策定、利用者懇談会の開催、図書館内での親しみをもった市民への資料情報提供（フロアワーク）サービス、代読サービスや多文化社会サービスの着手、開架冊数の七分の一以上の図書冊数の確保、一般会計の1%以上の図書館経費の配分、サービスの鍵を握る熱意と情熱のある優れた正規職員の司書率アップ、専門職司書館長の配置等が必要である。

市民に愛される図書館、市民に優れたサービスを提供する教育機関として、図書館運営の改善と活動の向上をさらに図っていただきたい。

図書館評価のためのチェックリスト 改訂版

1. 基本的事項

(1) 図書館奉仕

- ① 「図書館の自由に関する宣言」など図書館奉仕の基本的な理念を住民に知らせているか。 a
- a. 知らせている c. 知らせていない

(2) 図書館整備計画(4条)

- ① 図書館整備計画があるか。 c
- a. ある b. 策定中 c. ない
- (ア) 整備計画の策定に図書館が参画しているか。 ☒
- a. している c. していない
- (イ) その整備計画は自治体の総合計画に盛り込まれているか。 ☒
- a. 盛り込まれている c. 盛り込まれていない
- (ウ) 整備計画に基づいて整備が進められているか。 ☒
- a. 進められている c. 進められていない

(3) 図書館協議会(5条)

- ① 図書館協議会はあるか。 a
- a. ある b. 設置を検討中 c. ない
- (ア) 実際に図書館を利用している人を委員に委嘱しているか。 a
- a. している b. 検討中 c. していない
- (イ) 図書館協議会の定例会は年間何回開催しているか。 b
- a. 5回以上 b. 3~4回 c. 2回以下
- (ウ) 図書館協議会に諮問しているか。 a
- a. している c. していない
- (エ) 委員から図書館奉仕についての具体的な提言が出るか。 a
- a. 出る c. 出ない

(4) 住民参加の方法(5条)

- ① 利用者懇談会を開いているか。 c
- a. 開いている c. 開いていない
- ② 事業の企画にあたって住民の声を聴いているか。 a
- a. 聴いている c. 聴いていない
- ③ 図書館の経常的な業務の一部をボランティアにゆだねていることはないか。 a
- a. ない c. ある

1 小計 a: 7 / 13 b: 1 / 4 c: 2 / 13

2. 図書館サービス

(1) 図書館システム(9条)

- ① 図書館は複数あるか。 a
- a. 複数館 b. 単館と移動図書館 c. 単館
- ② 固定施設を中心とした半径1km圏で、自治体区域可住地面積の何割をカバーしているか。 a
- a. 7割以上 b. 5割以上 c. 5割未満
-

- ③ 移動図書館はあるか。 c
 a. ある b. 計画中 c. ない
- (2) 物流体制(14条)
- ① 連絡配本車はあるか。 a
 a. ある b. 計画中 c. ない
- (ア) 連絡配本車に専任担当者はいるか。 c
 a. 正規職員がいる b. 嘱託職員がいる c. 専任はいない
- (イ) 連絡配本車は毎日定時に巡回しているか。 a
 a. 毎日・定時に巡回 b. 毎日・不定時に巡回
 c. 毎日は巡回してない
- (3) 個人貸出(15,24条)
- ① 初めて登録するとき、証明書類を持ってなくても受け付けることができるか。 c
 a. できる c. できない
- ② 利用者が貸出券を忘れてきても、貸出しているか。 a
 a. している c. していない
- ③ 貸出方式は利用者の読書の秘密が守られるようになっているか。 a
 a. 守られる c. 守られない
- ④ 貸出冊数を制限しているか。 b
 a. 制限していない b. 5冊以上 c. 4冊以下
- ⑤ 図書以外に貸出している資料はあるか。 a
 a. ある c. ない
- | | | | | |
|-----------------|-------------------------------------|--------|--------------------------|---------|
| ア. 雑誌 | <input checked="" type="checkbox"/> | 貸出している | <input type="checkbox"/> | 貸出していない |
| イ. カセット・テープ | <input checked="" type="checkbox"/> | 貸出している | <input type="checkbox"/> | 貸出していない |
| ウ. コンパクト・ディスク | <input checked="" type="checkbox"/> | 貸出している | <input type="checkbox"/> | 貸出していない |
| エ. ビデオ・カセット・DVI | <input checked="" type="checkbox"/> | 貸出している | <input type="checkbox"/> | 貸出していない |
| オ. 紙芝居 | <input checked="" type="checkbox"/> | 貸出している | <input type="checkbox"/> | 貸出していない |
| カ. 絵画(複製を含む) | <input checked="" type="checkbox"/> | 貸出している | <input type="checkbox"/> | 貸出していない |
- ⑥ 貸出しをしない資料はあるか。 c
 a. ない c. ある
- | | | | | | | |
|---------------|-------------------------------------|-----|-------------------------------------|-------|--------------------------|-------|
| ア. 辞書類 | <input type="checkbox"/> | 貸出す | <input checked="" type="checkbox"/> | 一部貸出す | <input type="checkbox"/> | 貸出さない |
| イ. 百科事典類 | <input type="checkbox"/> | 貸出す | <input checked="" type="checkbox"/> | 一部貸出す | <input type="checkbox"/> | 貸出さない |
| ウ. 事典類 | <input type="checkbox"/> | 貸出す | <input checked="" type="checkbox"/> | 一部貸出す | <input type="checkbox"/> | 貸出さない |
| エ. ハンドブック、便覧類 | <input checked="" type="checkbox"/> | 貸出す | <input type="checkbox"/> | 一部貸出す | <input type="checkbox"/> | 貸出さない |
| オ. 図鑑類 | <input checked="" type="checkbox"/> | 貸出す | <input type="checkbox"/> | 一部貸出す | <input type="checkbox"/> | 貸出さない |
| カ. 白書・統計書類 | <input type="checkbox"/> | 貸出す | <input checked="" type="checkbox"/> | 一部貸出す | <input type="checkbox"/> | 貸出さない |
| キ. 年鑑類 | <input type="checkbox"/> | 貸出す | <input checked="" type="checkbox"/> | 一部貸出す | <input type="checkbox"/> | 貸出さない |
| ク. 年表類 | <input checked="" type="checkbox"/> | 貸出す | <input type="checkbox"/> | 一部貸出す | <input type="checkbox"/> | 貸出さない |
| ケ. 豪華本、美術書等 | <input checked="" type="checkbox"/> | 貸出す | <input type="checkbox"/> | 一部貸出す | <input type="checkbox"/> | 貸出さない |
| コ. 個人全集類 | <input checked="" type="checkbox"/> | 貸出す | <input type="checkbox"/> | 一部貸出す | <input type="checkbox"/> | 貸出さない |
- (ア) 貸出用に参考図書の複本を用意しているか。 c
 a. している c. していない
- ⑦ 返却図書の配架作業は誰がしているか。 a
 a. 職員がしている c. 利用者がしている

(4) 館内閲覧

- ① 開架室に閲覧席を設けているか。 a
 a. 設けている c. 設けていない
- ② 席借りのみの自習室を設けているか。(16条) a
 a. 設けていない c. 設けている
- (5) 資料案内(24,25条)
- ① 資料案内(読書相談)の窓口が利用者に明示されているか。 a
 a. 明示している c. 明示していない
- ② 利用者から相談を受けたときすぐ対応できるか。 a
 a. 対応できる c. 対応できない
- ③ 職員はフロアワークをしているか。 c
 a. している c. していない
- (6) 予約サービス(24,26条)
- ① 予約制度のあることを明示しているか。 a
 a. している c. していない
- ② 予約申込書は利用者の分かりやすいところに置いているか。 a
 a. 置いている c. 置いていない
- ③ どのような本でも予約を受付けているか。 a
 a. 受付けている c. 受付けていない
- ④ 都立図書館から必要に応じて図書を借りるか。 a
 a. 借りる c. 借りない
- ⑤ 国立国会図書館の「図書館間貸出」制度に加入しているか。 a
 a. 加入している c. 加入していない
- (ア) 国立国会図書館から借りた本の返送料を誰が負担しているか。 a
 a. 図書館が負担 c. 利用者が負担
- (7) 団体貸出(27条)
- ① 家庭・地域文庫、読書グループなどへ団体貸出をしているか。 a
 a. している c. していない
- (ア) 貸出限度冊数や期間は利用団体の希望に応じて柔軟に対応しているか。 a
 a. している c. していない
- (イ) 団体貸出図書は配本しているか。 a
 a. 配本している c. 配本していない
- (8) レファレンス・情報サービス(15,28-31条)
- ① レファレンス(調査相談)の案内表示を出しているか。 a
 a. 出している c. 出していない
- ② 参考資料室(コーナー)を設けているか。 a
 a. 設けている c. 設けていない
- ③ レファレンスの窓口にもいつも担当者が居るか。 a
 a. 居るようにしている c. 居ない
- ④ 寄せられた質問や相談が図書館では答えにくいものであっても、適当な専門機関や専門家を紹介することができるか。 a
 a. ある c. ない
- ⑤ 都立図書館など他の図書館の所蔵資料をインターネットで検索できる設備・環境が整備されているか。 a
 a. されている c. されていない
- ⑥ 利用者が外部のデータベース等にアクセスできる検索用端末機を備えているか。 a

- a. 備えている c. いない

(9) 乳幼児・児童・青少年サービス(18条)

- ① 子どもの登録手続きに証明書類が必要か。 c
a. 要らない c. 要る
- ② 子どもの予約に制限を設けていないか。 c
a. 設けていない c. 設けている
- ③ 子どもの本の選択基準があるか。 a
a. ある c. ない
- ④ 児童室(コーナー)の配架やサイン、展示は子どもに分かりやすいように配慮しているか。 a
a. 子ども向けにしている c. 一般と同じにしている
- ⑤ お話し会やブックトークなど子ども向けの行事を定期的に行っているか。 a
a. 行っている c. 行っていない
- ⑥ 青少年向けの行事や講座を行っているか。 a
a. 行っている c. 行っていない

(10) 学校・学校図書館との連携(18条)

- ① 学校図書館へ資料の貸出をしているか。 a
a. している c. していない
- ② 学校図書館にブックリストやお知らせなどを配布しているか。 a
a. 配布している c. 配布していない
- ③ 学校図書館の担当者との交流を定期的に行っているか。 a
a. している c. していない
- ④ 学校や幼稚園・保育所などに出かけてお話し会やブックトークを行っているか。 a
a. 行っている c. 行っていない

(11) 高齢者、障害者などへのサービス(19,20条)

- ① 文字の大きな資料を意図的に収集しているか。 a
a. 収集している c. 収集していない
- ② 拡大鏡や老眼鏡、あるいは拡大読書機を備えているか。 a
a. 備えている c. 備えていない
- ③ 障害者サービス担当の職員は居るか。 a
a. 居る c. 居ない
- ④ 手話や点字のできる職員は居るか。 c
a. 居る c. 居ない
- ⑤ 障害者手帳の有無にかかわらず障害者サービスを利用できるか。 a
a. 利用できる c. 利用できない
- ⑥ 対面朗読サービスをしているか。 a
a. している c. していない
- (ア) 対面朗読サービスは予約なしでも利用できるか。 c
a. 利用できる c. 利用できない
- ⑦ 点訳や音訳サービスをしているか。 a
a. している c. していない
- ⑧ 来館しにくい障害者のために自宅配本をしているか。 a
a. している c. していない
- ⑨ 来館しにくい障害者のために来館の手助けをしているか。 c
a. している c. していない
- ⑩ 病院に入院している人のために配本サービスをしているか。 c
a. している c. していない

(12) 多文化サービス(22条)

- ① 在日外国人向けの利用案内や利用申込書を用意しているか。 c
a. 用意している c. 用意していない
- ② 外国人向けに図書館サービスの広報をしているか。 c
a. している c. していない
- ③ 外国人向けに母語で著された資料を収集しているか。 a
a. 収集している c. 収集していない

(13) 集会・行事(16,33,34条)

- ① 集会室はあるか。 a
a. ある c. ない
- (ア) 集会室の申込みは当日にできるか。 a
a. できる c. できない
- (イ) 集会室は無料か。 a
a. 無料が原則 c. 有料が原則
- ② 講演会・展示会・鑑賞会・お話し会などの行事を月に1回以上開催しているか。 a
a. 平均月1回以上 c. 平均月1回未満
- ③ 住民団体との共催事業をしているか。 a
a. 共催している c. 共催はない

2 小計 a: 48 / 63 b: 1 / 7 c: 14 / 63

3. 相互協力

(1) 相互協力の組織(50条)

- ① 近隣の公立図書館との間で相互協力の協定を結んでいるか。 a
a. 結んでいる c. 結んでいない
- ② 地域内の大学・短大図書館等との間で相互協力制度を確立しているか。 c
a. している c. していない
- ③ 相互協力の窓口を1か所で行っているか。 a
a. 中央館で行っている b. 内容で分担している c. 統一していない

(2) 相互協力の内容(51条)

- ① 相互貸借を行っているか。 a
a. 行っている c. 行っていない
- ② 相互協力参加館の間で協力して相互貸借の本の輸送を定期的に行っているか。 a
a. 定期的に行っている c. 各館で行っている
- ③ 相互貸借に必要な郵送料を図書館が負担しているか。 a
a. 図書館が負担 c. 利用者が負担

(3) 関係機関等との連携(52条)

- ① 類縁機関への紹介状はすぐに発行できるか。 a
a. できる c. できない

4. 開館時間、休館日(23条)

- ① 夜間開館をしているか。 a
a. している c. していない

- ② 日曜日は開館しているか。 a
 a. 開館している c. 開館していない
- ③ 日曜祝日や夜間開館の際の職員体制は、平日とあまり違いのない体制が組めているか。 a
 a. 組めている c. 組めていない

5. 広報(35条)

- ① 定期的に館報を発行しているか。 a
 a. 発行している c. 発行していない
- ② 自治体の広報紙や地域テレビを活用して広報しているか。 a
 a. 活用している c. 活用していない
- ③ 新聞の地方版に日常的に図書館の情報を提供しているか。 c
 a. 提供している c. 提供していない
- ④ 新着図書リストを定期的に発行しているか。 a
 a. 発行している c. 発行していない

3~5 小計 a: 12 / 14 b: / 1 c: 2 / 14

6. 図書館資料

(1) 収集方針・選択基準(38条)

- ① 資料収集方針および資料選択基準を成文化しているか。 a
 a. 成文化している c. 成文化していない
- (ア) 資料収集方針および資料選択基準を住民に公開しているか。 a
 a. 公開している c. 公開していない
- (イ) 資料収集方針および資料選択基準は教育委員会の承認を得ているか。 a
 a. 承認を得ている c. 承認を得ていない
- (ウ) 資料収集方針および資料選択基準は必要の都度改定しているか。 b
 a. 必要の都度改定 b. まとめて改定 c. 改定していない

(2) 開架図書(13条)、資料構成(36,37条)と収集の範囲(40-43条)

- ① 開架図書に対する年間購入冊数の割合はどのくらいか。 c
 a. 1/7以上 c. 1/7未満
- ② どの地域館も開架図書が5万冊以上あるか。 c
 a. ある c. ない
- ③ 中央館では雑誌を400種以上購入しているか。 b
 a. 400種以上 b. 200種以上 c. 200種未満
- ④ どの地域館も雑誌を100種以上購入しているか。 c
 a. 100種以上 b. 50種以上 c. 50種未満
- ⑤ 地方行政資料を収集しているか。 a
 a. 大部分を収集 b. 一部分を収集
 c. ほとんど収集できていない
- ⑥ その地域の出版物を収集しているか。 b
 a. 大部分を収集 b. 一部分を収集
 c. ほとんど収集できていない
- ⑦ 政党機関紙(誌)は収集しているか。 a
 a. 収集している c. 収集していない

(3) 資料の組織化(46-49条)

- ① 資料の整理は統一的な基準と方法で行っているか。 a
 a. すべてを統一的に処理 b. 一部の資料を統一的に処理
 c. 各館独自

- (ア) どのサービス拠点(移動図書館を除く)からでもすべての所蔵資料を検索できるか。 a
- a. すべて検索できる b. 図書・雑誌だけ検索できる
c. すべてできない
- ② 収集した地域に関する資料・情報の目録、データベースを作成しているか。 a
- a. している c. していない
- ③ 開架図書の更新(閉架への移動)を日常的に行っているか。 a
- a. 行っている c. 行っていない
- 6 小計 a: 9 / 15 b: 3 / 7 c: 3 / 15

7.職員 (87-91条)

- ① 専門職員の採用は公募しているか。 a
- a. 公募している c. 公募していない
- ② 採用試験の面接に館長は立ち会っているか。 a
- a. 立ち会っている c. 立ち会っていない
- ③ 専門職員の比率は何%か。 a
- a. 70%以上 b. 50%以上 c. 50%未満
- ④ 館長は正規職員か。 a
- a. 正規職員 c. 嘱託職員
- ⑤ 館長は専任職員か。 a
- a. 専任職員 c. 兼務職員
- ⑥ 館長は司書(司書補)有資格者か。 c
- a. 有資格者 c. 無資格者
- ⑦ 館長は図書館運営の基本方針を職員に徹底させているか。 a
- a. 徹底させている c. 徹底できていない
- ⑧ 「図書館の自由に関する宣言」「図書館員の倫理綱領」が臨時(非常勤)職員を含むすべての職員に周知されているか。 a
- a. 周知されている c. 周知されていない
- ⑨ 全職員を構成員とする職場会議を開催しているか。 a
- a. 開催している c. 開催していない
- ⑩ 職員は職場内で研修の機会が与えられているか。 a
- a. 与えられている c. 与えられていない
- ⑪ 職員は図書館業務について職場外研修の機会が与えられているか。 a
- a. 与えられている c. 与えられていない
- ⑫ 週休2日制を土・日曜日以外の曜日にとることに対して何らかの補償を行っているか。 c
- a. 補償している c. 補償していない
- ⑬ 経常的な仕事に臨時(非常勤)職員を充てることのない体制になっているか。 c
- a. なっている c. なっていない

8.経費 (92-95条)

- ① 人件費を含む図書館予算は一般会計の1%以上を占めているか。 b
- a. 1%以上 b. 0.7%以上 c. 0.7%未満

9.施設 (96-99条)

- ① 全館の施設設備は障害者が健常者と同様に利用できるよう整備しているか。 c
- a. 整備している c. 整備できていない
- ② 集会室は開館時間外でも利用できるか。 a
- a. 利用できる c. 利用できない

7~9 小計 a: 11 / 16 b: 1 / 2 c: 4 / 16

集 計 票

項 目	主たる 設問	従たる 設問	回 答 肢		
			a	b	c
1 基本的事項	6	7	7 / 13	1 / 4	2 / 13
2 図書館サービス	54	9	48 / 63	1 / 7	14 / 63
3 相互協力	7		6 / 7	/ 1	1 / 7
4 開館時間, 休館日	3		3 / 3	/	/ 3
5 広 報	4		3 / 4	/	1 / 4
6 図書館資料	11	4	9 / 15	3 / 7	3 / 15
7 職 員	13		10 / 13	/ 1	3 / 13
8 経 費	1		/ 1	1 / 1	/ 1
9 施 設	2		1 / 2	/	1 / 2
合 計	101	20	87 / 121	6 / 21	25 / 121
		割合	71.9%	28.6%	20.7%